

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	3	工業	
			項	1	商工費		施策概要	2	個性・魅力あるものづくり	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展の開催支援や土産品振興奨励制度の実施により、市内の特産品の販路拡大を図るとともに、市内商工業の振興を図る。	概要	・飛騨高山展補助金等の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 868億円		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 2,508億円		
特産品の製造出荷額等(年間)	-		

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	18,142	11,788	20,950			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)		74	600			
一般財源	18,142	11,714	20,350			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山展の開催	16,000	10,000	16,000		
	飛騨高山フェアの開催			2,230		
	土産品の奨励	410	317	410		
	販路拡大に向けたプロモーション			700		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		17,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,292	21,000	21,000	50	
	300	300	△ 300	
21,292	20,700	20,700	350	
査定額	説明			
16,000				
2,230				
410				
700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜高島屋において飛騨高山展を開催(平成28年5月) 高島屋横浜店において飛騨高山展開催(平成28年7月) そごう神戸店において飛騨高山展開催(平成29年3月) 土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品の表彰(最優秀賞1点、優秀賞3点、奨励賞5点) 推奨土産品の登録(新規16点、継続60点)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山展のみならず、地域産品の販路拡大につながる方策を検討する必要がある。 ブランド戦略における当該事業の位置づけを整理し、引き続き効果的な施策を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 物産展開催にあたっては、顧客ニーズの多様化なども踏まえ、新商品開発の取組等も促進しながら、より効果的な物販・観光宣伝に向けて取り組む必要がある。 引き続き、顧客ニーズに対応した新たな手法による地場産業の振興策についての検討を行うしていく。 市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であるため、次年度以降も事業を継続する必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・百貨店等における飛騨高山展の開催支援

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

25_商工課2

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・後継者育成、技術継承に寄与する名匠認定制度を創設します。
			款	6	商工費		個別分野	3	工業		
			項	1	商工費		施策概要	2	個性・魅力あるものづくり		
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。	概要	・飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付 ・飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付 ・飛騨高山の名匠の認定制度の運用
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	33.9%		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		44,991	44,370	52,215			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(雑入(貸付金元金))	42,400	40,180	40,800			
一般財源		2,591	4,190	11,415			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山の名匠認定	842	842	630			
	伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成	12,480	5,770	12,840			
	伝統的工芸品産業振興貸付金	37,000	37,000	37,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	66,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
52,280	51,645	51,645	△ 570	
33,000	37,200	37,200	△ 3,600	
19,280	14,445	14,445	3,030	
査定額	説明			
630				
16,770				
33,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山の名匠認定 56名 ・伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 1事業所1人 ・伝統建設技術修得研修者(後継者育成事業) 6事業所6人 ・飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付 ・飛騨の伝統的工芸品展の開催(平成28年11月)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品産業の後継者育成事業補助金の拡充により、飛騨春慶において平成6年度以来の後継者の確保につながった。 ・「飛騨高山の名匠」認定制度については、PR方法を工夫するなど一層の認知度向上に努め、本市のものづくりのさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・UIJターン希望者等に対して、後継者育成事業補助制度を広く周知することにより、後継者の確保につなげる。 ・伝統的工芸品産業そのものが衰退傾向にある中で、原材料や後継者の確保など多くの課題を抱えているため、飛騨高山の名匠認定制度や伝統的工芸品月間等の事業を行いながら、次年度以降も事業を継続する。 ・振興計画に基づき、人材育成や販路開拓等と促進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山の名匠認定による産業の活性化 ・後継者育成事業の推進

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
	款	6	商工費	個別分野		2	商業						
	項	1	商工費	施策概要		1	商店経営の充実						
	目	1	商工振興費	根拠計画		高山市産業振興計画							
担当課	商工観光部	商工課	内線	2213									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談を行う商工会議所及び商工会を支援することにより、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の運営費及び事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 868億円		
第2次産業の事業所数(速報値)	1,285件		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 2,508億円		
第3次産業の事業所数(速報値)	5,009件		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		31,420	29,270	32,380			
特定財源	国費()						
	県費(県移譲事務交付金)	139	96	96			
	その他()						
一般財源		31,281	29,174	32,284			
個票枝番	主な事業内容						
	商工会の運営費等に対する助成	31,420	29,270	31,380			
	日本青年会議所青年部全国大会分科会開催に対する助成			1,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	32,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
29,677	29,700	29,700	△ 2,680	
96	88	88	△ 8	
29,581	29,612	29,612	△ 2,672	
査定額	説明			
29,700	H29年度のみ			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・高山商工会議所の運営費及び事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・中小企業者の持続的な発展による市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援事業を継続する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所・商工会への支援事業を継続

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61115 商店街振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街に関する団体やまちづくり会社と協調しながら、にぎわい溢れる商店街形成に努めます。 ・商店街の空き店舗などを活用したチャレンジショップ、カレッジショップ(大学が出店する店舗)の出店を支援します。
			款	6	商工費		個別分野	2	商業		
			項	1	商工費		施策概要	2	にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化		
			目	1	商工振興費		根拠計画	中心市街地活性化基本計画			
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街事業に対する支援により、にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街事業に対する助成 ・リバーサイドの修景整備 ・商店街機能強化事業に対する助成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
中心商店街の営業店舗数	366店		
歩行者・自転車通行量	17,515人		
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	29.2%		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		5,000	0	8,000			
特定財源	国費(商店街振興事業費1/2)			2,500			
	県費()						
	その他()						
一般財源		5,000	0	5,500			
個票枝番	主な事業内容						
	商店街リバーサイド修景事業補助金	5,000	0	5,000			
	商店街の機能強化に資する事業に対する助成	0	0	3,000			
	商店街リバーサイド修景事業に対する負担金						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,500	5,500	5,500	△ 2,500	
2,500				
3,000	5,500	5,500	0	
査定額	説明			
	景観まちづくり刷新協議会負担金へ移行			
3,000	中心市街地空き店舗活用事業補助金			
2,500	景観まちづくり刷新協議会			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーサイド修景事業については、商店街が中心となって事業を行っているものであるが、地権者との協議が整わなかったことにより、実施できなかった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社との連携に加え、産業振興の推進役となるタウンマネージャーを育成・確保するとともに、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街リバーサイド事業補助金については、国の補助金を活用して整備するため、予算を景観まちづくり刷新協議会負担金に組み替えて実施 ・商店街のリバーサイド修景整備による商店街の活性化

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・要求どおり
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

25_商工課5

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・商店街に関する団体やまちづくり会社と協調しながら、にぎわい溢れる商店街形成に努めます。 ・商店街の空き店舗などを活用したチャレンジショップ、カレッジショップ(大学が出店する店舗)の出店を支援します。
			款	6	商工費		個別分野	2	商業		
			項	1	商工費		施策概要	2	にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化		
			目	1	商工振興費		根拠計画	中心市街地活性化基本計画			
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・商店街事業に対する支援、中心市街地への移住、空き店舗等の活用によるにぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。	概要	・中心市街地の活性化事業に対する助成 ・中心市街地における自己居住用の住宅の新築・取得・空き家の改修に対する助成 ・まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業にたいする助成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
中心商店街の営業店舗数	366店		
歩行者・自転車通行量	17,515人		
公共施設利用者数	348,414人		
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	29.2%		

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	50,744	41,050	37,100			
特定財源						
国費(創業支援事業費1/2)						
県費						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			11,600			
一般財源	50,744	41,050	25,500			
個票枝番	主な事業内容					
	中心市街地の活性化事業に対する助成		27,690	27,610	37,000	
◎ 1	中小企業高度化事業に対する助成					
	タウンマネージャー等の育成に対する助成					
	まちなか居住に対する助成		18,000	13,386		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		144,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
41,473	44,110	44,110	7,010	
	2,850	2,850	2,850	
	7,400	7,400	△ 4,200	
41,473	33,860	33,860	8,360	
査定額	説明			
37,500				
810	本町会によるアーケード修繕に対する助成			
5,700	創業支援事業費より移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・空き店舗対策事業補助金等(38件) ・まちなか活性化イベント補助金(8件) ・サマーフェスティバル補助金(7月~8月) ・まちなか居住促進事業補助金(住宅改修8件、賃貸住宅104件)
評価等	・まちづくり会社と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・若者の活躍するまちづくり ・空き家等の適正管理、利活用促進
担当課 予算要求ポイント	・まちづくり会社と協働した商店街の空き店舗活用等による商店街の活性化および中心市街地における移住促進 ・商店街等の環境整備に対する助成

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 ・起業家人材確保育成補助金は創業支援事業費より移行
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

25_商工課5

61120

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部商工課
			<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充	款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	商工費		
			<input type="checkbox"/>		目	1	商工振興費		
枝番・内容	1 中小企業高度化事業に対する助成							内線	2214
								作成年月	H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	・商店街事業に対する支援、中心市街地への移住、空き店舗等の活用によるにぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。	概要	・中心市街地の活性化事業に対する助成
----	---	----	--------------------

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	810
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		810

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・高山本町会商店街振興組合が実施する中小企業高度化事業(アーケード改修)に対する助成 【補助対象】 中小企業基盤整備機構及び岐阜県から中小企業高度化資金の貸付を受けた事業 【補助率】 県が認めた整備のための経費のうち15/100(5年均等又は10年均等) 【補助期間】 平成30年度～平成34年度 5年均等
[スケジュール]	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61130 地場産業振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	3	工業	
			項	1	商工費		施策概要	2	個性・魅力あるものづくり	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターが実施する事業に対して助成を行うことにより、飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。</p>	概要	<p>・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成 地場産業総合振興事業費 地場産業活性化対策事業費 地場産業振興事業推進費</p>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	33.9%		
特産品の製造出荷額等(年間)	-		

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	20,931	20,931	20,937			
特定財源						
国費()						
県費(地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2)	4,236	4,236	4,236			
その他()						
一般財源	16,695	16,695	16,701			
個票枝番	主な事業内容					
	地場産業総合振興事業に対する助成	20,931	20,931	20,937		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	21,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
20,937	20,937	20,937	0
4,236	4,236	4,236	0
16,701	16,701	16,701	0
査定額	説明		
20,937	地場産業振興センター運営費補助金 等		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<p>・飛騨の伝統的工芸品展示会、人材育成事業を実施 ・味まつり、親子地場産業見学会、親子体験教室を実施 ・地場産業振興センターの運営等に対する助成</p>
評価等	<p>・飛騨地域地場産業振興センターが実施する事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・地場産業育成・発展のための基幹的な役割を担っている飛騨地域地場産業振興センターが実施する振興策は必要不可欠であるため、今後も当該制度の継続が必要である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定</p>

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<p><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定</p>

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<p>・飛騨地域地場産業振興センターの施設管理運営に対する支援の継続 ・飛騨地域地場産業振興センターが実施する振興策への支援の継続</p>

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

25_商工課8

事業名	61137 産学金官連携促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・第一次産業などの異業種との連携による新たな産業創出やエネルギー関連分野への進出を目指す企業・業界を支援します。
			款	6	商工費		個別分野	3	工業		
			項	1	商工費		施策概要	1	経営体質の強化		
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業が大学等と連携して行う新製品研究・開発等の取り組みを支援することにより地域産業の活性化及びブランド力の強化を図る。	概要	・市内中小企業が大学等と連携して行う新製品研究・開発等の取り組みに対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績 (H26)	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	868億円		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(26) 2,508億円		
特産品の製造出荷額等(年間)	-		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,000	1,795	2,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		2,000	1,795	2,000		
個票枝番	主な事業内容					
	産学官連携による新商品の共同研究等に対する助成	2,000	1,795	2,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,000	2,000	2,000	0	
2,000	2,000	2,000	0	
査定額	説明			
2,000	産学官連携等促進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・産学官連携等促進事業補助金 2件
評価等	・事業者の新商品開発や新事業の展開を図る産学官・異業種連携の取り組みを促進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

25_商工課8

61137

事業シート(平成30年度予算)

25_商工課9

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	2	商業	
			項	1	商工費		施策概要	3	新たな商業の創出	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内で創業する者の事業活動に対して支援することにより、経営の安定と新たな事業展開の促進を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援資金融資制度の実施 ・保証料補給及び利子補給 ・岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成 ・特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援 ・起業家受入環境の整備 ・特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 868億円		
第2次産業の事業所数(速報値)	1,285件		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 2,508億円		
第3次産業の事業所数(速報値)	5,009件		

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	75,500	56,792	96,500			
特定財源						
国費(創業支援事業費1/2)	500	425	15,300			
県費						
その他(県保証協会融資預託金元金収入、創業支援施設使用雑入)	30,000	13,100	35,400			
一般財源	45,000	43,267	45,800			
個票枝番	主な事業内容					
	特定創業者に対する助成	30,000	29,792	30,000		
	県制度融資に対する助成	12,588	12,588	13,000		
	市創業支援資金融資	32,300	13,562	22,300		
	起業家受入環境の整備	1,000	850	31,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		94,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
83,870	71,700	71,700	△ 24,800	
5,750	2,300	2,300	△ 13,000	
19,200	28,430	28,430	△ 6,970	
58,920	40,970	40,970	△ 4,830	
査定額	説明			
40,000				
9,000				
18,100				
4,600	起業家人材確保育成補助金は中心市街地活性化事業費へ移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市創業支援資金融資利用者への利子補給額 (11件) ・県創業支援資金融資利用者への利子補給額 (78件) ・特定創業支援事業補助金(32件) ・起業家受入環境の整備 ・タウマネージャー育成・確保にかかる研修会等の開催 研修会3回 講演会1回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急景気対策(平成19年度実施)としての利子補給を終了し、創業支援として3年間の利子補給をするよう見直しを行った。 ・創業支援としての保証料補給制度の拡充を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援として保証料補給制度を拡充する。 ・起業家の育成・支援のための相談窓口やセミナーの充実を図る。 ・起業家を育成するインキュベーション施設を整備し、起業家の増加を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家等の育成 ・地域を牽引する産業分野の振興
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家支援に要する経費を計上 ・特定創業支援事業補助金の見直し ・インキュベーション推進事業にかかる経費を計上

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・起業家人材確保育成補助金は中心市街地活性化事業費へ移行
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61145 中小企業融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	2	商業	
			項	1	商工費		施策概要	1	商店経営の充実	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 868億円		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 2,508億円		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,260,801	1,069,969	1,147,401		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()	1,050,752	897,654	950,001		
一般財源		210,049	172,315	197,400		
個票枝番	主な事業内容					
	県融資制度に対する助成	126,609	123,084	120,000		
	小口融資	542,000	514,739	515,000		
	経営安定特別資金融資	591,000	429,850	509,000		
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	3,400	2,251	3,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	1,083,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,102,701	1,082,701	1,082,701	△ 64,700
944,001	935,001	935,001	△ 15,000
158,700	147,700	147,700	△ 49,700
査定額	説明		
73,000			
499,000			
508,000			
2,300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市制度融資の借入に対する支援 利子補給 1,201件 31,341千円 保証料補給 303件 16,347千円 ・県制度融資の借入に対する支援 利子補給 919件 123,084千円 ・日本政策金融公庫融資の借入に対する 利子補給 122件 2,251千円
評価等	・緊急景気対策(平成19年度実施)として継続してきた3年間の利子補給を終了し、中小企業者への支援として原則1年間の利子補給とするよう見直しを行った。 ・個別支援が必要な経営安定特別資金融資の利子補給は、3年間とした。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・金融機関、商工会議所、商工会、県信用保証協会等との連携強化による中小企業の支援体制の充実 ・経営の安定化のための利子・保証料補給

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約 ・第1次産業などの興業種との連携による新たな産業創出やエネルギー関連分野への進出を目指す企業・業界を支援します。 ・高山市の保有する森林資源、自然資源(太陽、水、温泉、雪、風、他)などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、日本一の自然エネルギー活用都市(飛騨高山モデル)を目指します。等
			款	6	商工費		個別分野	3	工業	
			項	1	商工費		施策概要	3	地域資源を活かした工業の創出	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加)	概要	・企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開 ・都市部における企業の立地促進に向けたお試しサテライトオフィスの運営
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	512人		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		240,020	238,612	109,300		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			2,800		
一般財源		240,020	238,612	106,500		
個票枝番	主な事業内容					
	企業の市内への立地促進に対する助成	239,020	237,620	100,000		
	サテライトオフィス管理・企業誘致			9,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	116,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
86,144	87,385	87,385	△ 21,915	
	1,300	1,300	△ 1,500	
86,144	86,085	86,085	△ 20,415	
査定額	説明			
80,000	企業誘致促進補助金			
7,085				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(11件 512人) 事業所等設置助成金(12件) 事業所等借上助成金(3件) 事業所等新設助成金(1件) 	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定
評価等	・制度の効果を検証し、市外からの企業誘致の実績につながるよう取り組む必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ICTの急速な進歩等を踏まえ、都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向けた取り組みを進める。 新たな企業立地に向けた企業情報収集と企業ニーズの把握及び優遇制度をPRする。 地元企業への立地支援による新たな雇用を創出する。 	

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		

施策の実施方針	・地域を牽引する産業分野の振興
担当課予算要求ポイント	・企業を誘致するために必要な経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	2	商業	
			項	1	商工費		施策概要	2	にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。	概要	・「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等 ・清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や地域の集会所としての貸館等
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
特産品の製造出荷額等(年間)	-		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		74,309	72,794	65,305		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(指定管理事業雑入(道の駅))	21,249	21,275	21,124		
一般財源		53,060	51,519	44,181		
個票枝番	主な事業内容					
	指定管理委託料	9,310	9,277	9,310		
	工事請負費	16,000	15,781	7,000		
	備品購入費	1,500	1,409	2,500		
	その他管理運営経費	47,499	46,327	46,495		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		65,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
72,753	69,975	69,975	4,670	
21,124	21,124	21,124	0	
51,629	48,851	48,851	4,670	
査定額	説明			
9,310				
11,000				
3,200				
46,465				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・道の駅8駅を施設管理委託 ・道の駅付帯施設7施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託 ・道の駅「桜の郷 荘川」が平成28年度住民サービス部門モデル道の駅に国土交通省より認定を受けた
評価等	・道の駅付帯施設については、利用率、採算性などを総合的に勘案し、譲渡を含め今後のあり方を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設はなく、今後も継続していく必要がある。 ・施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。 ・採算性の低い施設について、経営改善の結果も踏まえ、今後のあり方について検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・施設老朽化による施設修繕、備品更新

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	3	工業	
			項	1	商工費		施策概要	1	経営体質の強化	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨木工連合会の運営に対する助成 ・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成 ・カード決済端末の普及に対する経費を助成
----	-------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 868億円		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 2,508億円		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		11,474	2,472	6,700		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			900		
一般財源		11,474	2,472	5,800		
個票枝番	主な事業内容					
	カード決済等の普及促進に対する助成	10,300	1,306	2,200		
	飲食店等が行う観光客受入環境整備に対する助成			3,000		
	中部20都市産業振興協議会に対する負担金			250		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		8,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,436	6,450	6,450	△ 250	
	600	600	△ 300	
6,436	5,850	5,850	50	
査定額	説明			
2,200				
3,000				
	H29年度のみ			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨木工連合会に対して運営費を助成 ・発明くふう展、木工工作コンクール等に対して経費を助成 ・カード決済等の普及に対する経費を助成 28件
評価等	・商工関係団体の取り組みを支援することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	3	行政運営費	
			項	1	商工費		施策概要	1	効率的・効果的な財政運営の推進	
			目	1	商工振興費		根拠計画	高山市総合戦略		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・地域経済を客観的に把握するため、産業連関表の作成をはじめとする地域経済構造分析を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 868億円		
第3次産業の市内総生産額(年間)	(H26) 2,508億円		

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
				12,070		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			3,300		
一般財源				8,770		
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	地域経済構造の分析			10,470		
	経済観光アドバイザー有識者会議の開催			1,600		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	6,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,403	4,800	4,800	△ 7,270
	800	800	△ 2,500
6,403	4,000	4,000	△ 4,770
査定額	説明		
4,800			
0	総務費(ブランド戦略推進事業費)へ移行		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の好循環の創出・改善 ・地域を牽引する産業分野の振興
担当課 予算要求ポイント	産業連関表を活用した地域経済構造の分析

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・経済観光アドバイザー有識者会議に要する経費は総務費へ移行
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部商工課	
枝番・内容	1 地域経済構造分析の実践		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	6	商工費			
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線			2213
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月			H29.10

事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・地域経済を客観的に把握するため、産業連関表の作成をはじめとする地域経済構造分析を実施する。
----	--	----	--

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	10,470
主な経費	・産業連関表の作成 10,470	
	調査委託料 10,000	
	事務費 470	
対前年度増減額(当初予算)		10,470

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	4,800
主な経費	・産業連関表の活用	
	調査委託料	
	事務費	
対前年度増減額(当初予算)		△ 5,670

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・地域経済構造分析に資する産業連関表の作成	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・市の施策に反映させるための産業連関表の活用	
[スケジュール]	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	4	労働	
			項	1	商工費		施策概要	1	労働環境の整備	
			目	2	労政振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与え、高齢者が活気のある社会の実現に向けて取り組んでいるシルバー人材センターを支援する。	概要	・シルバー人材センターの運営に対して補助金を交付
----	---	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		20,100	20,100	20,100			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		20,100	20,100	20,100			
個票枝番	主な事業内容						
	市シルバー人材センターに対する助成	20,000	20,000	20,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	20,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
20,100	20,100	20,100		0
20,100	20,100	20,100		0
査定額	説明			
20,000	シルバー人材センター補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 836人 受注件数 5,429件
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注拡大を図り、将来にわたって自主的な運営が行えるよう促す必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・シルバー人材センターの運営に対する支援の継続

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61210 若者定住促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	4	労働	
			項	1	商工費		施策概要	2	地元企業への就労促進	
			目	2	労政振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・Uターン就職及び地元就職をした若者に対し、奨励金を支給 ・UIJターン就職をした若者に対し、奨学金返済の一部を助成 ・UIJターン就職をした若者に対し、賃貸住宅の家賃の一部を助成
----	----------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
若者定住促進事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)	70%		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		91,430	56,142	88,450		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(若者定住団地使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	150	150	27,650		
一般財源		91,280	55,992	60,800		
個票枝番	主な事業内容					
	Uターン就職者等に対する奨励金	24,980	16,500	20,000		
	UIJターン就職者に対する家賃助成	42,000	33,093	39,000		
	UIJターン就職者に対する奨学金返済助成	24,000	6,163	29,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		147,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
126,472	96,450	96,450	8,000	
150	14,430	14,430	△ 13,220	
126,322	82,020	82,020	21,220	
査定額	説明			
20,000	Uターン就職支援金			
39,000	若者定住促進事業補助金			
37,000	奨学金返済支援事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・Uターン就職奨励金 165件 ・若者定住促進事業補助金(家賃助成) 253件 (うち新規補助金交付 86件) ・奨学金返済支援事業補助金 69件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・当該制度による市内への定住率等も踏まえて事業効果の検証を行い、より効果的な支援について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の定住促進は地域の活性化のためにも重要な施策であり、次年度以降も事業を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の地元定着促進 ・若者の活躍するまちづくり
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地元就職に対する支援

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	4	労働	
			項	1	商工費		施策概要	1	労働環境の整備	
			目	2	労政振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・事業所内託児施設の整備運営を支援することにより、子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		10,000	7,169	10,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		10,000	7,169	10,000		
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	中小企業が行う事業所内保育施設運営費等に対する助成	10,000	7,169	10,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,000	11,000	11,000	1,000	
21,000	11,000	11,000	1,000	
査定額	説明			
11,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・中小企業事業所内保育施設運営費補助 2件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・事業所の人材確保が難しくなっている状況も踏まえ、ニーズに合った保育サービスの提供がなされるよう、協議・検討をすすめる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・保育施設の整備
担当課予算要求ポイント	・市内企業の労働力確保に向けて事業所内保育の取組みを一層促進させるための支援

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部商工課
枝番・内容	1 中小企業事業所内保育施設運営費補助金の拡充		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費		
			<input type="checkbox"/>			目	2	労政振興費		
								内線	2214	
								作成年月	H29.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	事業所内託児施設を整備し、又は運営する中小企業者に対して補助金を交付することにより、子育て世代が働きやすい環境づくりを推進し、優秀な人材の確保を図る	概要	・事業所内保育施設を運営する事業者が夜間保育を行った場合の助成を追加
----	--	----	------------------------------------

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	中小企業事業所内保育施設運営事業費等補助金 (夜間保育に係る補助を追加)	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
事業所内保育施設を運営する事業者が夜間保育を行った場合の助成を追加	
[スケジュール]	

事業シート(平成30年度予算)

25_商工課20

事業名	61220 勤労者融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	4	労働	
			項	1	商工費		施策概要	3	勤労者支援の充実	
			目	2	労政振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労者に対して生活安定資金及び住宅資金の融資を行うとともに利子補給を行い、勤労者の生活の安定を図り、もって住民の福祉の向上を図る。	概要	・勤労者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)
----	--	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		408,700	344,599	284,600			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(勤労者生活安定資金融資預託金元金収入等)	400,000	340,000	280,000			
一般財源		8,700	4,599	4,600			
個票枝番	主な事業内容						
	勤労者生活安定資金融資	177,700	144,378	134,600			
	勤労者住宅資金融資	231,000	200,221	150,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		294,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
232,900	222,700	222,700	△ 61,900	
230,000	220,000	220,000	△ 60,000	
2,900	2,700	2,700	△ 1,900	
査定額	説明			
102,700				
120,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者生活安定資金融資 融資総額(件数) 27,450千円(20件) 保証料補給 673千円 利子補給 3,686千円 勤労者住宅資金融資 利子補給 221千円
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 緊急景気対策(平成19年度実施)として継続してきた3年間の利子補給を終了した。 住宅資金融資は、近年活用実績がないため、活用されない原因を分析し、見直す必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 住宅資金融資については、H28年度末をもって新規貸付を終了する。 市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・勤労者向けの低利融資の実施に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	4	労働	
			項	1	商工費		施策概要	1	労働環境の整備	
			目	2	労政振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 商工課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と労働者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。 中高年齢者の雇用に関わり就職面談会等を実施し、安定して働ける環境整備を図る。 高校生対象のガイダンス等を開催し、職業観の育成及び地元就職の促進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施 就職面談会やガイダンスの開催 インターンシップの促進
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
新規高等学校卒業者の就職者の管内就職率	53.9%		
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	21.5%		
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(H26) 385万円		

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		4,450	2,405	3,830		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		4,450	2,405	3,830		
個票枝番	主な事業内容					
	インターンシップ受入事業者に対する助成	1,200	138	600		
	新卒高校生就職ガイダンス等の開催	930	0	930		
	就職面談会等の開催	190	108	190		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	4,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,136	3,830	3,830	0	
4,136	3,830	3,830	0	
査定額	説明			
600	インターンシップ促進事業補助金			
930				
190				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績・評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所の相談件数 10件 労政555(メールマガジン)の配信 10回 就職面談会開催(平成28年11月)、パート面接会開催(平成28年7月、平成29年2月) 参加者351人 高校生就職ガイダンスの開催(平成28年度は、岐阜労働局が主体となって開催) 参加者126人 インターンシップ促進事業補助金 6事業所
評価等	引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所は、雇用の安定を図るため、次年度以降も継続する。 就職面接会等は、市民が企業から直接情報を得られる重要な機会であるため、事業の周知を行い利用者の増加を図りながら、次年度以降も事業を継続する。 高校生就職ガイダンスは、高校生の就職活動の上で必要なガイダンスであるため、次年度以降も実施する。 インターンシップ促進事業補助金は、制度の周知を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 若者の地元定着促進 人材の育成・確保
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市内の事業所で行われるインターンシップを促進するための支援に要する経費を計上 地元出身大学生等に対する各種情報提供等Uターン促進事業の継続

財務部 査定の考え方	積算内容を精査
市長査定 考え方	財務部査定のとおり